

- 将来の世代にとってより良い選択となることを願う。
- 心のゆとりを持てる緑化など、環境保全に十分配慮したまちづくりをしてもらいたい。
- 防災と景観に配慮したまちづくりをしてもらいたい。
- 防火地域指定により建築コストが上がり、住民の負担が大きくなる。
- 5階建ての建物が建つと日陰になってしまったため、建物の高さの最高限度は低くしてもらいたい。

まちづくり協議会の活動

開催日時・議題

第24回協議会 令和7年3月18日（火）19:00～20:30
議題：(1)地区計画素案（たたき台）の内容について
(2)補助156号線沿道の用途地域等について
(3)アンケートについて



第25回協議会 令和7年10月6日（月）19:00～20:30
議題：(1)地区計画素案（たたき台）のアンケート結果について
(2)オープンハウスの開催結果について
(3)地区計画素案の内容について

今後のスケジュール（予定）

地区計画の作成に向けて、引き続き説明会などを開催していく予定です。

令和7年度

地区計画素案の作成・説明会開催（12月頃開催予定）

地区計画原案の作成・説明会開催
公告・縦覧 意見書の提出

令和8年度

地区計画案の公告・縦覧 意見書の提出

都市計画の決定・告示

補助156号線整備事業（工事・用地買収等）については、東京都第四建設事務所にお問い合わせください。

【東京都第四建設事務所】東京都豊島区南大塚二丁目36番2号

（補 償） 用地課 用地担当 03-5978-1767

（道路計画） 工事第一課 設計総括担当 03-5978-1730

（測 量） 工事第一課 測量担当 03-5978-1732

問合せ先

〒176-8501 練馬区豊玉北6丁目12番1号
練馬区都市整備部西部地域まちづくり課
TEL : 03-5984-4751（直通） FAX : 03-5984-1226
E-mail : SEIBU@city.nerima.tokyo.jp 担当：小島・小川・望月

補助

156

号線
沿道周辺地区

まちづくりニュース

地区計画作成に向け、地区の方々のご意見をお聞きしました！

補助156号線沿道周辺地区では、まちづくりのルールとなる地区計画の作成を進めています。令和7年6月から7月にかけて、地区にお住まいの方、事業をされている方、地区内の土地や建物を所有されている方を対象に、「地区計画素案（たたき台）」に対するご意見をお伺いするアンケート調査、オープンハウス（パネル展示）を行いました。アンケート調査にご協力いただきありがとうございました。

アンケート調査・オープンハウスの概要

アンケート調査

- 調査期間：令和7年6月23日（月）～7月11日（金）
- 配布方法：地区内の住宅、事業所などへのポスティング
地区外権利者への郵送
オープンハウスでの回答
- 回収方法：郵送、web回答
- 配布部数：5,927件（ポスティング：5,382件、郵送：545件）
- 回答数：729件（回答率：12.3%（webによる回答も含む））

オープンハウス

- 日時・会場：令和7年6月29日（日）10時～13時、6月30日（月）17時～20時
南大泉地域集会所 2階和室
令和7年7月4日（金）17時～20時、7月5日（土）10時～13時
大泉小学校 体育館
- 展示内容：これまでの検討経緯、地区計画素案（たたき台）、都市計画変更内容、
アンケート調査、今後の予定
- 参加人数：87名（4日間合計）



南大泉地域集会所での様子



大泉小学校での様子

- ・補助156号線沿道以外は現在の環境を維持しようという内容であることが理解できた。
- ・建替えを行う場合のルールであることが良く分かった。

- ・地区的安全性を高めるために156号線に延焼遮断機能を持たせることは良いことだ。
- ・防火地域の指定は、権利者に負担を強いることになる。

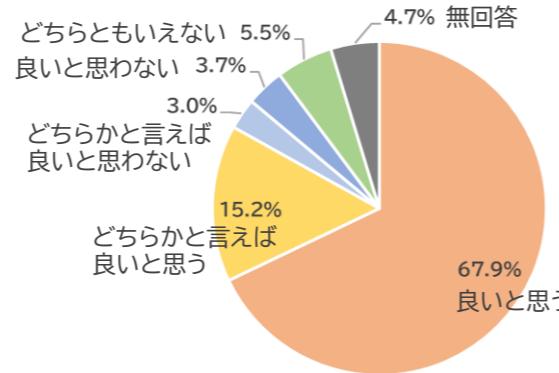
アンケート結果の概要

地区計画素案(たたき台)の内容について、どのように思うかお聞きした結果についてご報告します。

回答凡例(各設問共通)

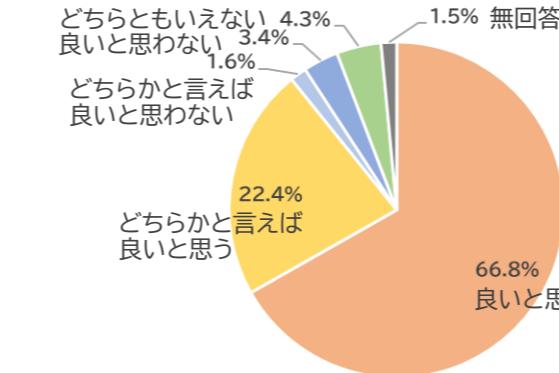
- 良いと思う
- どちらかと言えば良いと思う
- どちらかと言えば良いと思わない
- 良いと思わない
- どちらともいえない
- 無回答

建築物のうち、ホテルまたは旅館、カラオケ、葬祭場の立地を制限することについて



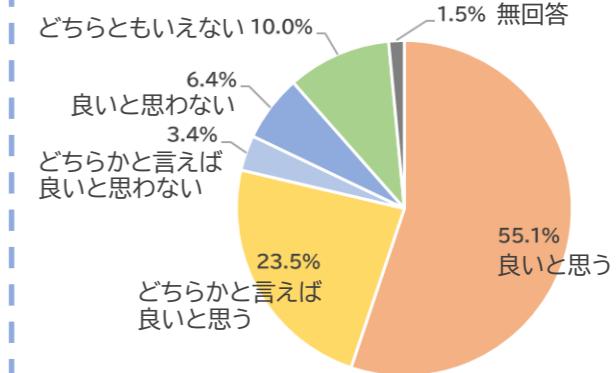
8割以上の方が「良いと思う」または「どちらかと言えば良いと思う」と回答しています

建物の外壁・柱の面から隣地境界まで50cm以上の確保することについて



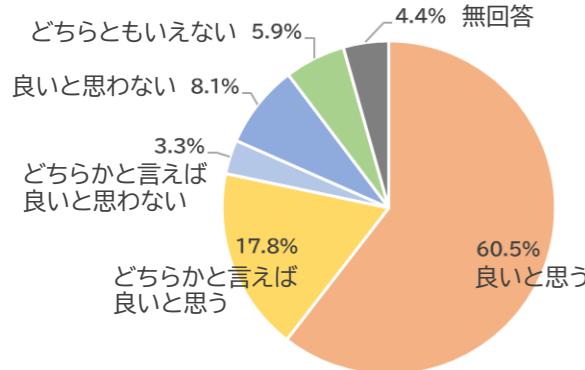
8割以上の方が「良いと思う」または「どちらかと言えば良いと思う」と回答しています

建築物等の色は原色を避け、周囲に配慮したものとすることについて



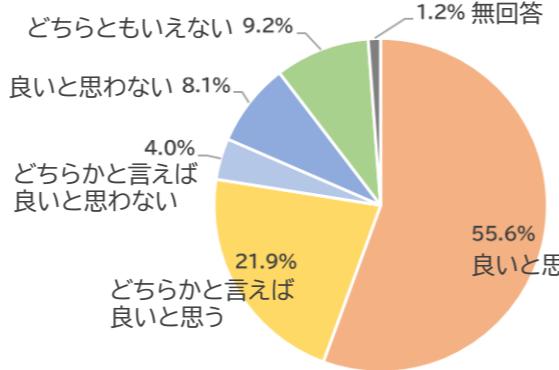
8割近くの方が「良いと思う」または「どちらかと言えば良いと思う」と回答しています

建築物の高さの最高限度を17m以下かつ5階以下に定めることについて



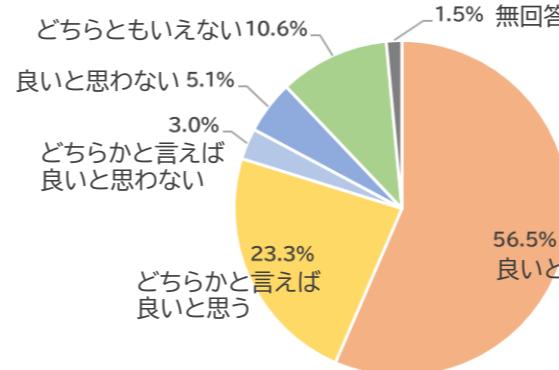
8割近くの方が「良いと思う」または「どちらかと言えば良いと思う」と回答しています

建築物の敷地面積の最低限度を100m²に定めることについて



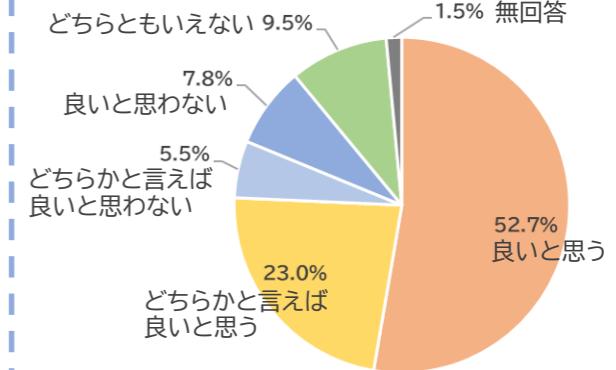
8割近くの方が「良いと思う」または「どちらかと言えば良いと思う」と回答しています

コンテナを利用した建築物は景観に配慮したデザインの平屋建てとすることについて



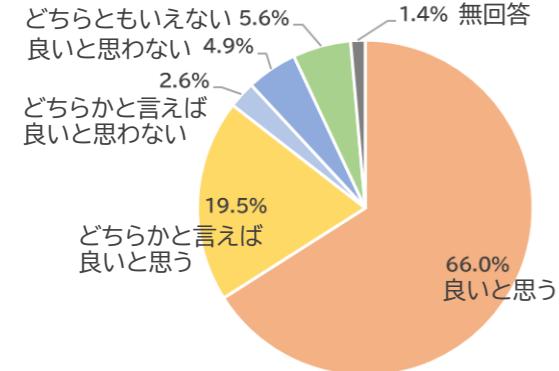
8割近くの方が「良いと思う」または「どちらかと言えば良いと思う」と回答しています

100m²以上の敷地で建築物の緑化率の最低限度を5%と定めることについて



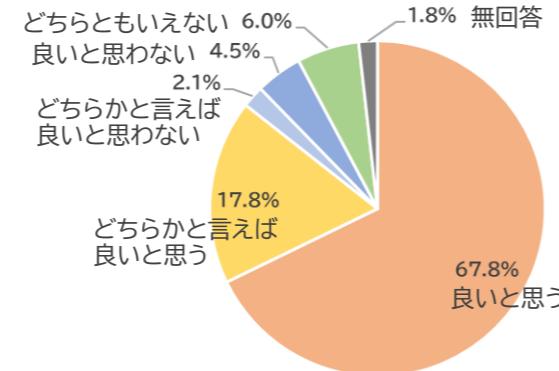
7割以上の方が「良いと思う」または「どちらかと言えば良いと思う」と回答しています

道路交差部の敷地に、底辺2mの見通し空地を確保することについて



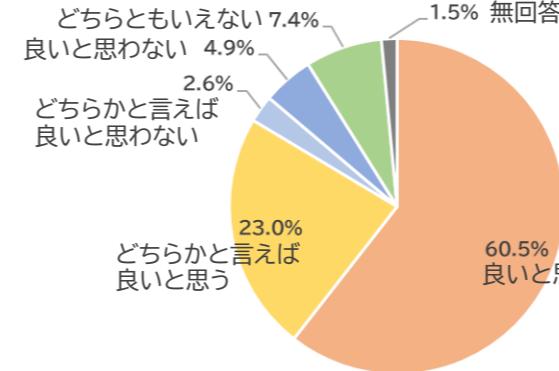
8割以上の方が「良いと思う」または「どちらかと言えば良いと思う」と回答しています

地区施設に位置付けた道路交差部に底辺3mの隅切りを設置することについて



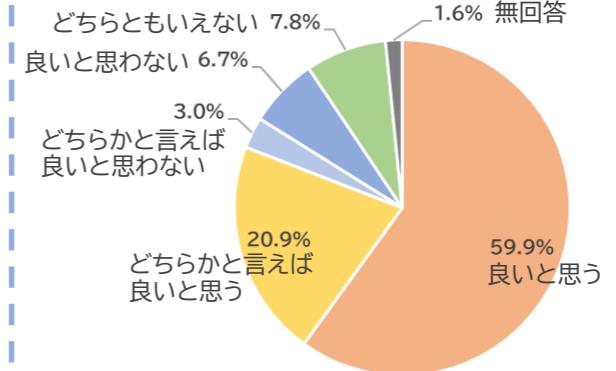
8割以上の方が「良いと思う」または「どちらかと言えば良いと思う」と回答しています

垣または柵の構造を生垣やフェンス等とすることについて



8割以上の方が「良いと思う」または「どちらかと言えば良いと思う」と回答しています

補助156号線沿道を防火地域とすることについて



8割以上の方が「良いと思う」または「どちらかと言えば良いと思う」と回答しています